



# 遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443  
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475



1月3日 恒例の年頭あいさつを行う共産党議員団

(左から)遠藤れい子県議、笠井則雄市議団長

## 野党共闘を強めて22年の選挙勝利！ 県知事選挙・参議院選挙 日本共産党の躍進を

**雪の多い1月を迎えました。今年には知事選・参院選があります。市民と野党の共闘を強め、本気で政治を変えましょう！**

日本共産党は、市民の

皆さんや野党の皆さんをリスペクトしていきま。私は3年前、看護師から突然に議員になりました。政治の世界に飛び込んだ私は、何にもまして先輩や地域の皆さん

ん、とにかく会う人に素直に尊敬して、謙虚な気持ちであいさつしました。リスペクト(相手を尊重)して力あわせる

市民と野党の共闘は違いを認めつつ、「いのちと暮らしを守る。平和を守る」ために、お互いの力を合わせて力を発揮することが基本です。

コロナ感染からいのちを守る、相次ぐ物価値上げで苦しくなる家計を守る、ウソの政治をや



12/26公民館の教養文化部で生け花教室

めさせ、公文書改ざんの真相を解明する。どれもこれも、誰もが願う当たり前のことです。今年も皆さんの声を県政に届けます。ぜひ、お力をお貸しください。県会議員 遠藤れい子

「医師・看護師不足の打開を本気で！病院・医療機関を守って！」と

12月28日、日赤病院に年末の挨拶に伺いました。お昼休みは職員のみ3回目のワクチン接種で大忙し。川嶋院長は、「看護師不足で6人夜勤が組めない。NICUは3床休床にして9床にする。医師の高齢化が進み定年を迎える医師が増えてくる。とにかく本気になって、ここ数年のうちに県と大学と病院とで医師の

育成と県外から医師を呼び込まなくてはならない。研修医を増やすだけでは間に合わない」と。医師・看護師不足に危機感強くお話しされました。看護師の皆さんの話も伺いました。待たないに解決しなければならぬ課題です。

